

## 学内教員



## 竹内 芳美

中部大学長、副理事長  
専門分野:生産加工システム  
(功妙加工、多軸複合加工、  
超精密マイクロ切削加工)

## 主要論文

X. R. Tang, K. Nakamoto, K. Obata, Y. Takeuchi, Ultraprecision micromachining of hard material with tool wear suppression by using diamond tool with special chamfer. *Annals of the CIRP*, 62(1), 51-54 (2013).

Y. Takeuchi, Dexterous machining aiming at high value-added products. *Int. Jour. of Prec. Eng. and Manuf. Green Tech.*, Springer Verlag, 1(3), 177-181 (2014). ほか

## 著書

超精密マイクロ切削加工, 日刊工業新聞社(2008).

多軸・複合加工用CAM, 日刊工業新聞社(2013).

## 経歴

愛知県出身

東京大学工学部精密機械工学科卒業

東京大学大学院工学系研究科 精密機械工学専攻修士・博士課程修了

九州工業大学助教授、電気通信大学教授、大阪大学教授を経て2011年9月から中部大学教授、2021年から現職。

## 主な受賞等

(公益社)精密工学会賞(2012)ほか



## 山本 尚

学校法人中部大学理事、  
中部大学先端研究センター長  
ペプチド研究センター長、教授  
専門分野:有機合成化学・触媒化学

## 主要論文

W. Muramatsu, T. Hattori, H. Yamamoto, Substrate-Directed Lewis-Acid Catalysis for Peptide Synthesis. *J. Am. Chem. Soc.*, 141(31), 12288-12295 (2019).

W. Muramatsu, H. Yamamoto, Tantalum-Catalyzed Amidation of Amino Acid Homologues. *J. Am. Chem. Soc.*, 141(48), 18926-18931 (2019). doi: 10.1021/jacs.9b08415

W. Muramatsu, T. Hattori, H. Yamamoto, Game Change from Reagent- to Substrate-Controlled Peptide Synthesis. *Bull. Chem. Soc. Jpn.*, 93(6), 759-767 (2020).

## 経歴

兵庫県出身 京都大学工学部卒

1971年 ハーバード大学

化学教室大学院博士課程修了(Ph. D.)

名古屋大学助教授、同大教授、

シカゴ大学教授を経て、2012年から現職。

2016-2017年 日本化学会会長に就任

## 主な受賞等

紫綬褒章(2002)、学士院賞(2007)、  
藤原賞(2012)、ロジャー・アダムス賞(2016)、  
瑞宝中綬章(2018)、文化功労者(2018) ほか多数